

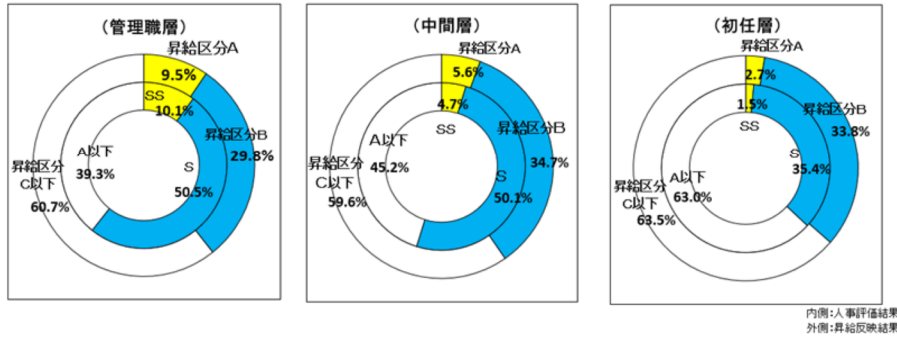
## 参考資料

- ①令和4年昇給反映円グラフ及び変遷
- ②令和4年勤勉手当反映円グラフ及び変遷
- ③令和4年昇給・勤勉手当職種別円グラフ
- ④平成29～令和4年昇給連続上位表

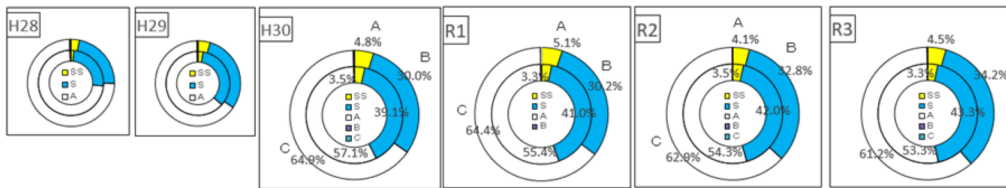
続いて、人事評価結果の給与への反映に関する公表資料について、御説明いたします。

これから御紹介する資料は、学校人事課給与制度班のポータルサイトに掲載し、掲載時に各県立学校、各教育事務所及び職員団体に提供している資料から一部を抜粋したものです。

## 令和4年4月昇給 人事評価結果の給与反映円グラフ



## 平成28年から令和3年資質能力評価の昇給への給与反映の変遷



※一般職(中間層・初任層)の合計の円グラフ  
※退職者を除くため、人員分布率(5%・30%)を超過する。

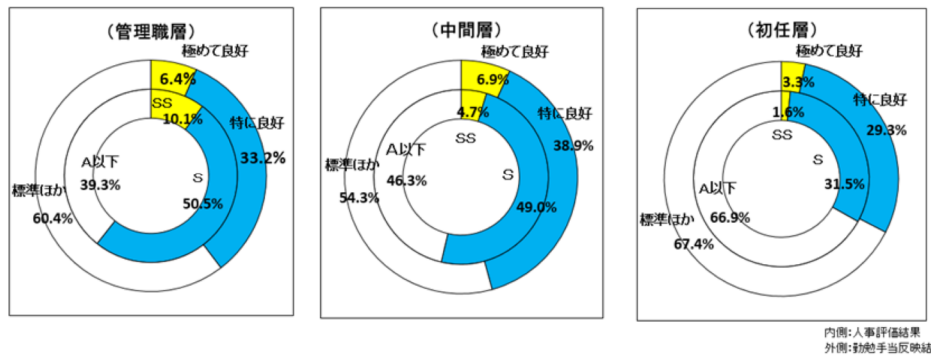
令和3年度の資質能力の人事評価結果は、令和4年4月の昇給に反映されます。

円グラフの内側が人事評価結果、外側が相対処理後の給与への反映結果となっています。また、最上位が黄色、上位が青色となっています。

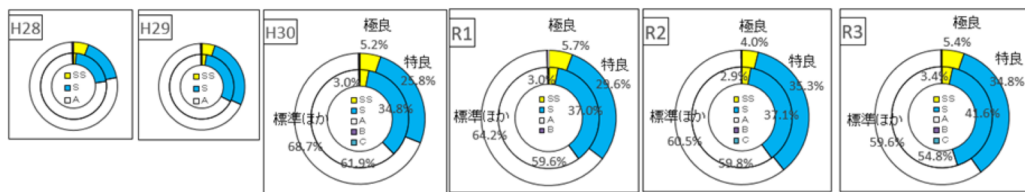
例えば、令和4年昇給の「中間層」を見てみると、評価の上位SSが4.7%、Sが50.1%あり、上位評価者が合計54.8%ですが、これが昇給区分ではAが5.6%、Bが34.7で上位区分が合計40.3%となり、内側の円で外側の円からはみ出た14.5%は上位評価だったけれども標準区分となった、ということになります。

また、平成28年から令和3年までの資質能力評価の変遷を見てみると、上位評価者が増加し、令和元年頃から横ばいになっているのが分かります。

## 令和4年度勤勉手当 人事評価結果の給与反映円グラフ



## 平成28年から令和4年役割達成評価の勤勉手当への給与反映の変遷



令和3年度の役割達成評価の人事評価結果は、令和4年6月と12月の勤勉手当に反映されます。

円グラフの内側が人事評価結果、外側が相対化処理後の給与への反映結果となっており、昇給と同じく、内側の円で外側の円からはみ出た部分が、上位評価だったけれども標準の成績率となった、ということになります。

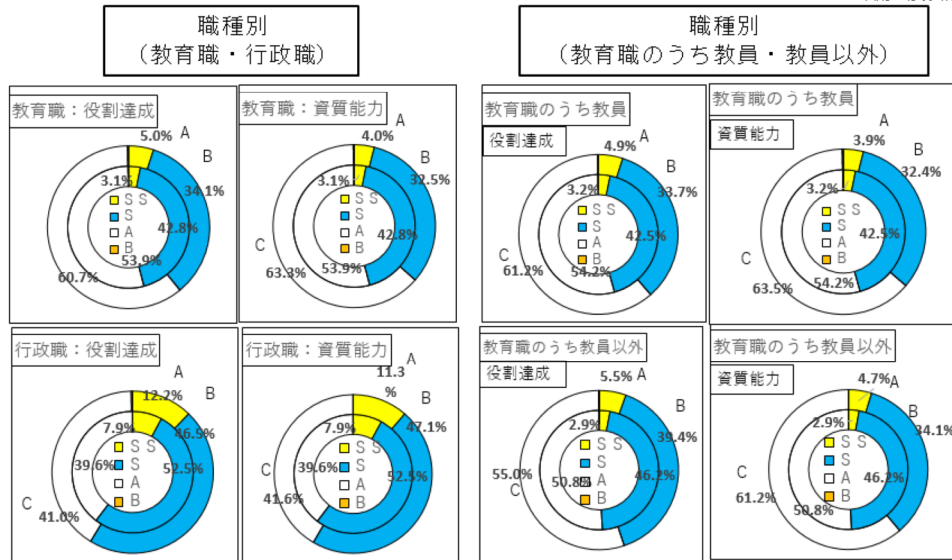
また、平成28年から令和3年までの役割達成評価の変遷を見てみると、昇給と同じく、上位評価者が増加し、令和元年頃から横ばいになっているのが分かるかと思えます。

なお、勤勉手当は、成績率が管理職、一般職、現業職で異なるため、この3つの職で円グラフを作成しています。

## 令和4年度昇給・勤勉手当 人事評価結果の給与反映円グラフ

教育職：管理職以外、事務職：班長以下

内側：評価結果  
外側：反映結果



※教員以外：養護教諭、栄養教諭、実習助手、寄宿舎指導員

これは、人事評価結果を職種別に見た円グラフです。内側の円の人事評価結果をご覧ください。

左の円グラフの上段が教育職、下段が行政職ですが、比較的行政職の方が上位評価者の割合が高いことが分かります。

右の円グラフは、上段が教員、下段が教員以外で養護教諭、栄養教諭、実習助手、寄宿舎指導員ですが、こちらは教員と教員以外で、特に上位評価者の割合に差がないことが分かります。

人事評価結果の給与への反映状況（連続上位）  
H29年度～R4年度昇給（6年）

H30 昇給区分				R2 昇給区分				R3 昇給区分				R4 昇給区分			
昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数	昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数	昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数	昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数
A	576	129/22.6%	11/1.8%	A	556	117/21.0%	5/0.9%	A	471	171/36.3%	4/0.8%	A	464	171/36.9%	4/0.9%
B	6407	191/2.9%	4/0.1%	B	6394	141/2.2%	0/0.0%	B	6730	61/0.9%	0/0.0%	B	6509	41/0.6%	0/0.0%
昇格	5,091	-	42.7%	昇格	5,001	-	30.0%	昇格	5,017	-	30.0%	昇格	4,839	-	30.0%
参考	4,847	-	42.5%	参考	4,817	-	42.5%	参考	4,817	-	42.5%	参考	4,665	-	42.5%
H31 昇給区分				R3 昇給区分				R4 昇給区分							
昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数	昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数	昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数	昇給区分	人数	昇給率 内訳/人数	連続率 内訳/人数
A	554	95/17.1%	0/0.0%	A	554	122/21.9%	1/0.2%	A	554	101/18.2%	0/0.0%	A	554	101/18.2%	0/0.0%
B	6450	101/1.5%	0/0.0%	B	6450	101/1.5%	0/0.0%	B	6450	101/1.5%	0/0.0%	B	6450	101/1.5%	0/0.0%
昇格	4,847	-	42.5%	昇格	4,847	-	42.5%	昇格	4,847	-	42.5%	昇格	4,847	-	42.5%
参考	4,611	-	41.7%	参考	4,611	-	41.7%	参考	4,611	-	41.7%	参考	4,611	-	41.7%

※対象 教育職：中間層・採用12年以上・初任層・採用11年以下  
事務職：班長級以下

これは、平成29年度昇給から、上位区分による昇給が連続している人数です。

たとえば、平成30年に2年連続してAAと上位区分となったのは129人、平成31年に3年連続してAAAとなったのは56人、令和2年に4年連続してAAAAとなったのは30人、令和3年に5年連続してAAAAAとなったのは17人、令和4年に6年連続してAとなったのは0人です。

そのほか、令和4年の表の下の参考欄を見ると、6年で上位区分が1つ以上あるのは7916人で全体の78.5%、昇格要件である上位評価が1つ以上ある関係事務職は94.6%となっており、半数以上の職員が上位区分を取得しているのが分かります。

## 教職員評価システム（人事評価制度） に関する説明資料

沖縄県ホームページ  
学校人事課サイト



沖縄県教育委員会>  
教職員の方への情報>その他>  
教職員評価システム（人事評価制度）  
について>  
研修資料

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/edu/jinji/joho/sonota/hyoka/index.html>

**※研修後は、被評価者アンケートに御協力ください。  
御意見欄もありますので、要望・意見の記入を  
よろしくお願いします。**

※アンケート内容は、どちらも同じです。御利用しやすい方で回答をお願いします。  
電子申請は、県ホームページ学校人事課サイトにもリンクがありますので、御利用ください。

電子申請アンケート



MicrosoftFormsアンケート



最後に、学校における人事評価制度である教職員評価システムの説明については、沖縄県ホームページの学校人事課サイトに掲載されていますので、御参照ください。

以上で、人事評価の給与反映についての研修動画を終了します。

**※ 研修後の被評価者アンケートに御協力ください。御意見欄もありますので、御要望、御意見を  
よろしくお願いします。**